

I 概 況

平成27年7～9月期の出荷数量は、13,366.4千㎡、前年同期比▲9.4%の減少となった。

1. 需要先別の動向

土木向けは4,671.8千㎡、前年同期比▲9.7%の減少となった。このうち鉄道・電力向けは263.1千㎡、同▲5.9%、港湾・空港向けは682.9千㎡、同▲0.9%、道路向けは1,265.3千㎡、同▲4.9%、その他向けは2,460.5千㎡、同▲14.5%といずれも減少となった。

建築向けは8,694.6千㎡、同▲9.3%の減少となった。このうち官公需向けは1,547.7千㎡、同▲11.1%、住宅向けは3,729.8千㎡、同▲14.9%、非住宅向けは3,417.0千㎡、同▲1.4%といずれも減少となった。

2. 地域別の動向

経済産業局(沖縄は内閣府沖縄総合事務局)別にみると、北海道は792.9千㎡、前年同期比▲15.3%の減少。このうち土木向けは308.3千㎡、同▲22.1%、建築向けは484.6千㎡、同▲10.3%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲48.8%)が増加。港湾・空港向け(同▲30.6%)、道路向け(同▲5.0%)、その他向け(同▲31.4%)、官公需向け(同▲34.3%)、住宅向け(同▲7.0%)、非住宅向け(同▲0.3%)が減少。

東北は1,892.4千㎡、同2.0%の増加。このうち土木向けは1,005.3千㎡、同10.3%の増加、建築向けは887.0千㎡、同▲6.0%の減少。

内訳は、港湾・空港向け(同10.9%)、道路向け(同34.1%)、その他向け(同8.3%)が増加。鉄道・電力向け(同▲30.5%)、官公需向け(同▲10.0%)、住宅向け(同▲0.9%)、非住宅向け(同▲6.3%)が減少。

関東は4,484.8千㎡、同▲14.4%の減少。このうち土木向けは1,098.0千㎡、同▲22.0%、建築向けは3,386.8千㎡、同▲11.8%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲2.7%)、港湾・空港向け(同▲7.7%)、道路向け(同▲18.4%)、その他向け(同▲26.5%)、官公需向け(同▲1.2%)、住宅向け(同▲20.4%)、非住宅向け(同▲2.5%)といずれも減少。

中部は1,471.2千㎡、同▲6.1%の減少。このうち土木向けは496.2千㎡、同▲12.5%、建築向けは974.9千㎡、同▲2.4%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同37.3%)、道路向け(同0.8%)、非住宅向け(同8.5%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲53.6%)、その他向け(同▲19.6%)、官公需向け(同▲28.4%)、住宅向け(同▲6.4%)が減少。

近畿は1,315.6千㎡、同▲6.6%の減少。このうち土木向けは489.1千㎡、同2.9%の増加、建築向けは826.5千㎡、同▲11.5%の減少。

内訳は、港湾・空港向け(同143.1%)、道路向け(同0.1%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲19.6%)、その他向け(同▲0.8%)、官公需向け(同▲2.9%)、住宅向け(同▲21.9%)、非住宅向け(同▲5.4%)が減少。

中国は890.7千㎡、同▲8.1%の減少。このうち土木向けは336.8千㎡、同▲10.3%、建築向けは553.9千㎡、同▲6.6%といずれも減少。

内訳は、港湾・空港向け(同21.7%)、非住宅向け(同4.8%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲27.2%)、道路向け(同▲26.4%)、その他向け(同▲6.2%)、官公需向け(同▲10.4%)、住宅向け(同▲14.5%)が減少。

四国は633.8千㎡、同▲10.0%の減少。このうち土木向けは318.9千㎡、同▲11.4%、建築向けは314.9千㎡、同▲8.5%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲53.0%)、港湾・空港向け(同▲34.0%)、道路向け(同▲6.5%)、その他向け(同▲6.9%)、官公需向け(同▲21.1%)、住宅向け(同▲3.0%)、非住宅向け(同▲5.2%)といずれも減少。

九州は1,454.5千㎡、同▲14.7%の減少。このうち土木向けは475.4千㎡、同▲23.2%、建築向けは979.1千㎡、同▲9.9%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同24.2%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲55.2%)、道路向け(同▲10.0%)、その他向け(同▲24.8%)、官公需向け(同▲18.3%)、住宅向け(同▲12.0%)、非住宅向け(同▲1.3%)が減少。

沖縄は430.5千㎡、同15.3%の増加。このうち土木向けは143.8千㎡、同120.6%の増加、建築向けは286.8千㎡、同▲7.0%と減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同120.0%)、港湾・空港向け(同565.2%)、道路向け(同31.3%)、その他向け(同57.4%)、官公需向け(同2.2%)が増加。住宅向け(同▲5.2%)、非住宅向け(同▲28.0%)が減少。

3. 月別の動向

月別に出荷動向をみると、7月が4,803.2千㎡、前年同月比▲7.4%、8月が3,990.0千㎡、同▲6.7%、9月が4,573.2千㎡、同▲13.7%といずれも減少。

このうち土木向けは、7月が1,662.8千㎡、同▲6.8%、8月が1,390.4千㎡、同▲5.1%、9月は1,618.6千㎡、同▲16.0%といずれも減少。

建築向けは、7月が3,140.4千㎡、同▲7.7%、8月が2,599.6千㎡、同▲7.5%、9月は2,954.6千㎡、同▲12.5%といずれも減少。

4. 設備能力及び従業員数

9月末の全国のプラントの基数は1,751基で、前期末(27年6月末)より4基の減少、前年同期末(26年9月末)より13基減少した。月間生産能力は46,533千㎡、前年同期比▲0.6%の減少となった。

9月末の従業者数は、21,725人、前年同期末より72人(0.3%)の増加となった。